

平成26年7月に道路法施行規則が改正され、道路管理者は全ての橋梁について、5年に1度、近接目視による点検が義務化されました。

点検は道路橋定期点検要領（平成26年6月）国土交通省道路局」及び山形県橋梁長寿命化総合マニュアル（平成27年2月）山形県県土整備部に準拠して実施します。

点検結果を健全性の4区分に診断し、計画的な補修を進めていきます。

区分		内容
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

橋梁点検結果(河北町)

橋梁名	(フリガナ)	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	点検記録		備考
						点検年度	判定区分	
弥勒寺橋	(ミロクジバシ)	所岡弥勒寺線	1976	29.0	7.0	H29	II	
旭町橋	(アサヒチョウバシ)	長表高関線	1971	5.3	4.5	H29	II	
高北橋	(タカキタバシ)	長表高関線	1987	2.2	2.9	H29	I	
慈雲橋	(ジウンバシ)	田中大辻線	1973	5.5	4.6	H29	I	
山王橋	(サンノウバシ)	山王新田線	1964	9.6	5.6	H29	III	
舞台橋	(フタイバシ)	舞台荒小屋線	1968	23.6	5.0	H29	II	
荒小屋下橋	(アラコヤシモバシ)	舞台荒小屋線	不明	3.1	6.0	H29	I	
新吉田橋	(シンヨシダバシ)	吉田岩枝線	1981	25.8	8.3	H29	II	
観音橋	(カンノンバシ)	岩木弥勒寺線	1980	6.6	5.5	H29	I	
神明橋	(シンメイバシ)	岩木笹本線	1979	15.0	5.0	H29	I	
桜町橋	(サクラマチバシ)	大町桜町線	1974	5.7	3.5	H29	I	
新町橋	(シンマチバシ)	勝木沢新町線	1972	5.4	2.5	H29	I	
道海橋	(ドウカイバシ)	道海第2号線	1978	9.4	2.0	H29	I	
下野橋	(シタノバシ)	下野線	1978	5.7	3.0	H29	II	
熊野橋	(クマノバシ)	高関中線	1978	2.0	4.9	H29	II	
渋川橋	(シブカワバシ)	高関前小路線	1971	5.3	8.9	H29	II	
茅の下橋	(カヤシタバシ)	下工沢畑線	2001	19.2	17.5	H29	II	
戸の下橋	(トノシタバシ)	岩根線	2002	18.9	5.0	H29	I	